

「自ら考え判断し、自分の思いを表現できる児童の育成」
～ 算数科における言語活動の場の設定や学習活動の工夫 ～

I 研究の内容

1 主題設定の理由

各教科等の指導に当たっては、児童の思考力、判断力、表現力等をはぐくむ観点から、基礎的・基本的な知識及び技能の活用を図る学習活動を重視するとともに、言語に対する関心や理解を深め、言語に関する能力の育成を図る上で必要な言語環境を整え、児童の言語活動を充実することが大切である。

本校では、「伝え合う」「話し合う」活動を充実させていくために、「話す」「聞く」「書く」「読む」といった基礎となる言語力の育成を目指し、言語活動の充実をすすめてきた。今年度は、算数科の指導において国語科などで培われた言葉による表現とともに、数、式、図、表、グラフといった数学的な表現の方法を用い、思考力・判断力・表現力等を育成するため、言葉、数、式、図、表、グラフを用いて考えたり、説明したり、互いに自分の考えを表現し伝え合ったりするなどの学習活動を積極的に取り入れ、言語活動の場の設定や学習活動の工夫をすることで、自ら進んで考え判断し、自分の思いを表現できる児童の育成を目指していきたいと考え、「自ら考え判断し、自分の思いを表現できる児童の育成」を研究主題として設定した。

2 研究の具体的内容と方法

(1) 算数科における「言語活動の充実」による授業改善（理論研究）

(2) 言語環境を整えるための日常的な取り組みの共有

ア あいさつ

イ 返事の仕方・発表の仕方・話し方

ウ 読書

エ 国語辞典の活用

オ スピーチ

カ 学習内容の掲示

(3) NRT の分析と結果を生かした取り組み

(4) 学級集団づくり

K13法についての学習会

講師 長尾雅裕 甲州市スクールカウンセラー

(5) 授業案の作成・検討及び授業実践

ア 研究授業

・第4学年「広さを調べよう（面積のはかり方と表し方）」 授業者 小幡香織教諭

指導助言 峡東教育事務所 柴田幸也 指導主事

・第6学年「速さの表し方を考えよう」 授業者 山田 浩教諭

指導助言 峡東教育事務所 柴田幸也 指導主事

イ 授業実践

- ・第1学年「かたちあそび」 授業者 金子はやみ教諭
- ・第2学年「かけ算（1）新しい計算を考えよう」 授業者 依田 史教諭
- ・第3学年「三角形のなかまを調べよう」 授業者 有井哲也教諭
- ・第5学年「形も大きさも同じ図形を調べよう（合同な図形）」授業者 渡邊尚英教諭
- ・第6学年「割合の表し方を考えよう（比と比の値）」 授業者 保坂 恵教諭
- ・ひまわり学級 第4学年 「計算のやくそくを調べよう」 授業者 名取美和教諭

II 成果と課題

1 成果

- ・サブテーマである「算数科における言語活動の場の設定や学習活動の工夫」を意識して取り組むことができた。特にグループ活動のしかたを工夫したり、自分の考えを友だちが発表する方法など取り入れたりすることで多くのことを学ぶことができた。
- ・算数科に的を絞って研究を進めたので、昨年の研究をもとにより深めることができたと思います。
- ・Q-U検査やK-13法等の学習会を養護教諭や栄養職員、事務職員、学校司書等の全教職員で参加して勉強し、ブロックごとに分析検討し学級づくりに生かすなど、学校組織として望ましい学習集団づくりに取り組むことができた。
- ・導入での工夫・学び合いの活動の工夫を研究でき良かった。個の考えから全体で共有し深めていくまでの課程が無理のない流れで学習できていたと思います。
- ・学級における読書活動の推進、朝や帰りの会におけるスピーチの実践、掲示物（教室や廊下、聞く態度・発表の仕方等）の工夫、授業での工夫（ペア学習やグループ学習、ICT機器の活用）等、日頃からの取組が多く見られ、成果となった。
- ・グループでの話し合いの機会を設けたり、班での発表を工夫したりすることで、各班の発表に対しての自分の意見が言えるようになってきた。
- ・ペア学習をもち、自分の考えを友だちに言葉や図・半具体物などを用いて表現する機会をできるだけ多く取り入れた。また、その説明を聞いた児童が、相手の考えを全体に発表する方法も取り入れ、話す・聞く活動を意識して行えるようにした。
- ・ブロックで統一した「話すときのやくそく」「聞くときのやくそく」を教室の目につくところに掲示することで、子どもたちにも自分自身にとっても意識的に活用することができた。

2 課題

- ・ペアではできるが、全体の間ではなかなか積極的になれない児童もいるので、発表の場をグループから全体にスムーズに広げていけるように工夫していきたい。
- ・スピーチや説明において、自分の考えを他者の意見や記事、情報と比べたりしながら発表できるようにしていきたい。

III 成果物

- ・研究授業、授業実践の授業案 (研究主任 有井哲也)